



使用する前に、必ずお読みください

デジタルレベルチェッカーLCV2 用  
測定データ表示ソフトウェア  
ビューアソフト  
操作マニュアル

- デジタルレベルチェッカーLCV2に保存した測定データを、SDメモリーカードまたは、USB接続によるデータの転送によって、パソコン画面に表示するソフトウェアです。
- USB接続によるデータの転送の場合、別途、USBドライバーをインストールする必要があります。

# 目次

はじめに	ページ
ソフトウェアについて .....	3
使用環境 .....	3
使用上のご注意 .....	3

---

## 使用するための準備

ソフトウェアのインストール .....	4
---------------------	---

---

## パソコンとの接続

SD メモリーカードを接続する場合.....	7
デジタルレベルチェッカーLCV2 を接続する場合.....	8

---

## 各部の名称と機能

データ画面 .....	9
機能ボタンの説明 .....	10
キーボードの対応表 .....	11

---

## 操作説明

データの転送(USB 接続).....	12
データの転送をしたときのファイル構成.....	21
データ画面の表示.....	22
データ画面の保存.....	26
データ画面のコピー.....	27
デジタルレベルチェッカーのソフトウェアのアップデート(USB 接続).....	28
ソフトウェアの終了.....	34

---

## ソフトウェアが不用になったとき

ソフトウェアのアンインストール .....	35
-----------------------	----

# はじめに

## ソフトウェアについて

- デジタルレベルチェッカーLCV2 に保存した測定データを、パソコンの画面にデジタルレベルチェッカーの画面と同じように表示できます。また、表示した画面を、コピーしたり、保存したり、Word<sup>®</sup> やExcel<sup>®</sup> などに張付けたりすることができます。
- デジタルレベルチェッカーLCV2 に保存した測定データをパソコンに、転送できます。
- デジタルレベルチェッカーLCV2 のソフトウェアのアップデートができます。
- 本マニュアルは、Windows<sup>®</sup> XP を使用したときの画面で説明しています。Windows Vista<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup> 7 の画面と異なることがあります。あらかじめ、ご了承ください。
- 本マニュアルの一部またはすべての内容を無断転載することを禁止します。

## 使用環境

OS ※	Windows <sup>®</sup> XP/ Windows Vista <sup>®</sup> / Windows <sup>®</sup> 7
CPU	1GHz 以上 推奨
ハードディスクの空き容量	64MB 以上 推奨
メモリー	1GB 以上 推奨
解像度	800 × 600ドット以上、256色以上 推奨
その他	・CD(DVD)ドライブを搭載していること。 ・USB 端子があること。

※Macintosh<sup>®</sup>には対応していません。

・Word<sup>®</sup>、Excel<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup>、Windows Vista<sup>®</sup> は、米国マイクロソフト社 (Microsoft Corporation) の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

・Macintosh<sup>®</sup> は、米国アップル社 (Apple Inc.) の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

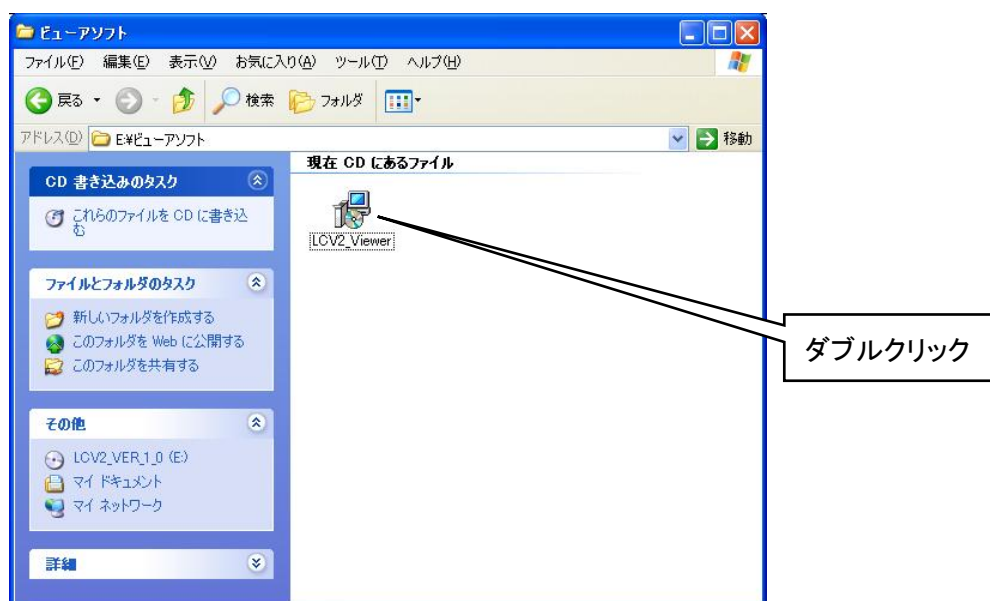
・OS によっては、実際の画面と異なることがあります。

## 使用上のご注意

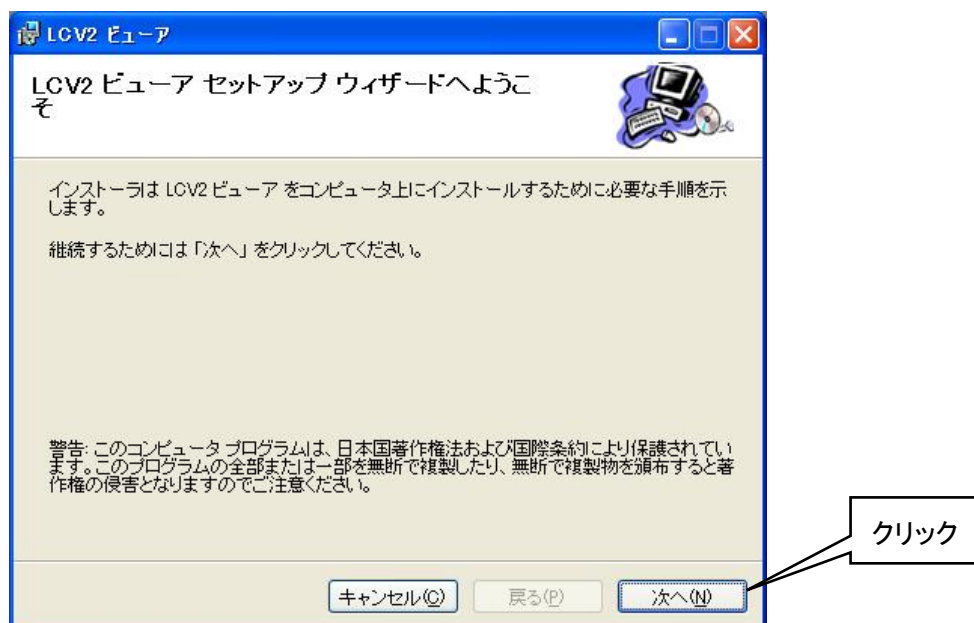
- パソコンの画面に表示される「フォントサイズ」が通常のサイズ(96dpi)以外に設定してある場合、画面が乱れることがあります。  
パソコンの画面のプロパティから、「設定」→「詳細設定(V)」→「全般」で、「DPI 設定(D)」を「通常のサイズ(96DPI)」に設定してください。
- データ画面のコピーや保存をするときは、データ表示ウィンドウに他のウィンドウが重ならないようにしてください。ウィンドウが重なると、その部分が灰色になって保存されてしまいます。
- インストールする前に、起動している他のアプリケーションソフトウェアはすべて終了してください。
- デジタルレベルチェッカーLCV2 以外には使用できません。

# 使用するための準備 ソフトウェアのインストール

- ① パソコンの電源を入れ、コンピューターの管理者(Administrator)権限でログオンします。
- ② 付属の「デジタルレベルチェッカーLCV2 用ソフトウェア CD-ROM」を、パソコンの CD (DVD) ドライブに入れます。
- ③ パソコンで「スタート」→「マイコンピュータ」→「CD (DVD)ドライブ」の順に開きます。
- ④ 「ビューアソフト」フォルダを開きます。
- ⑤ 「LCV2\_Viewer.msi」をダブルクリックします。(拡張子「.msi」は表示されないことがあります)



- ⑥ 「LCV2 ビューア セットアップ ウィザードへようこそ」画面が表示されたら、「次へ(N)」をクリックします。

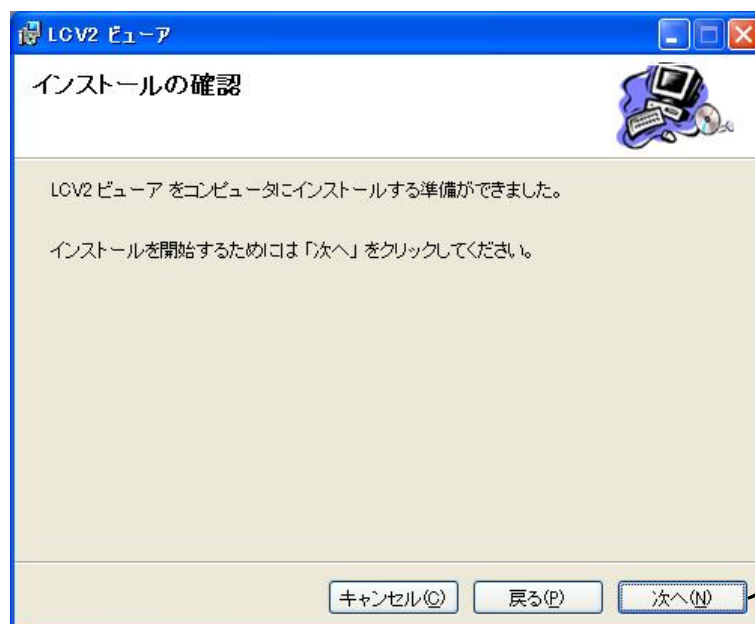


## 使用するための準備 ソフトウェアのインストールつづき

- ⑦ 「インストール フォルダの選択」画面が表示されたら、「次へ(N)」をクリックします。



- ⑧ 「インストールの確認」画面が表示されたら、「次へ(N)」をクリックします。

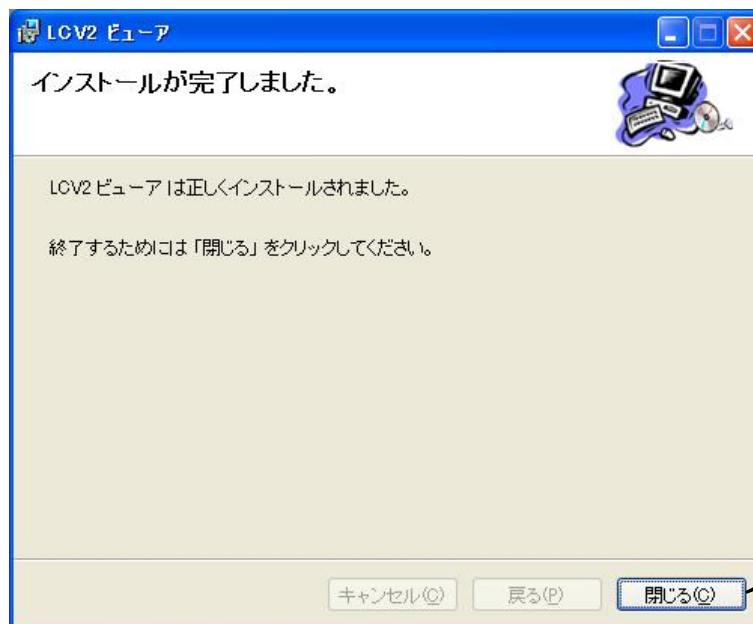


## 使用するための準備 ソフトウェアのインストールつづき

- ⑨ 「インストールが完了しました。」画面が表示されたら、「閉じる(C)」をクリックします。

### ご注意

インストールが完了しない場合、p.4⑤からやり直してください。



- ⑩ パソコンのデスクトップ上に開いたウィンドウを閉じます。

ビューアソフトは、下記当社ホームページから最新版をダウンロードすることもできます。

[http://www.maspro.co.jp/support/checker/download/viewer/viewer\\_lcv2.html](http://www.maspro.co.jp/support/checker/download/viewer/viewer_lcv2.html)

以上で、「デジタルレベルチェッカーLCV2 用ビューアソフト」のインストールは終了です。

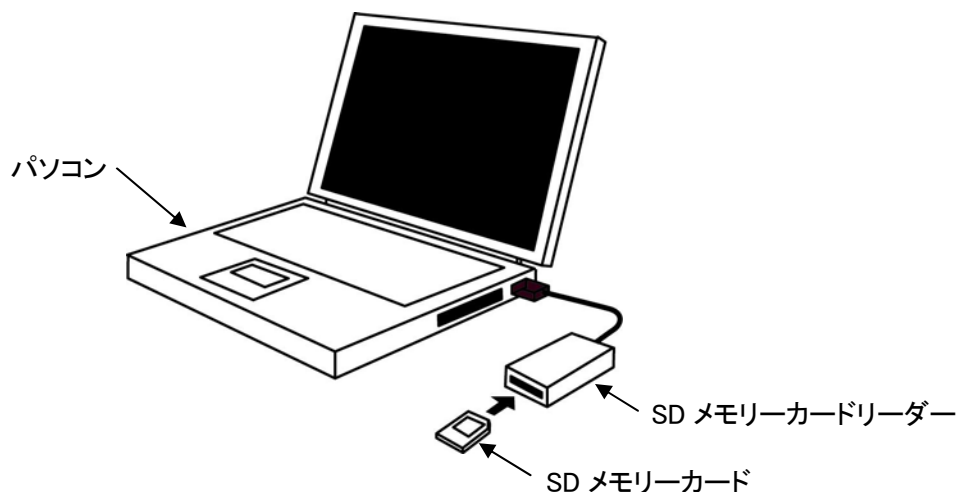
# パソコンとの接続

## SD メモリーカードを接続する場合

- 測定データの保存してある SD メモリーカードを、パソコンの SD メモリーカードスロットに挿入します。  
〔パソコンに SD メモリーカードスロットがない場合、市販の SD メモリーカードリーダーまたは SD メモリーカードに対応した PC カードを使用して、SD メモリーカードとパソコンを接続します。〕
- 詳しくは、パソコン、SD メモリーカードリーダーまたは PC カードの取扱説明書をご覧ください。

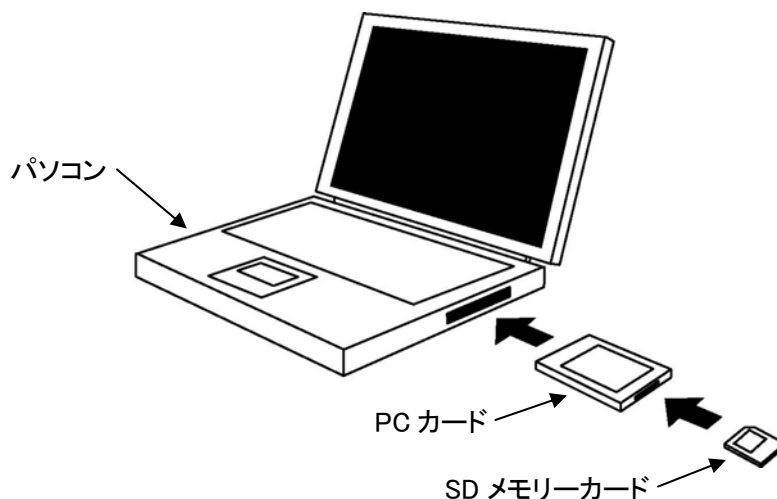
### SD メモリーカードリーダーの例

SD メモリーカードリーダーをパソコンに接続して、SD メモリーカードリーダーに SD メモリーカードを挿入します。



### SD メモリーカードリーダーの例

PC カードに SD メモリーカードを挿入して、PC カードをパソコンに挿入します。



# パソコンとの接続つづき

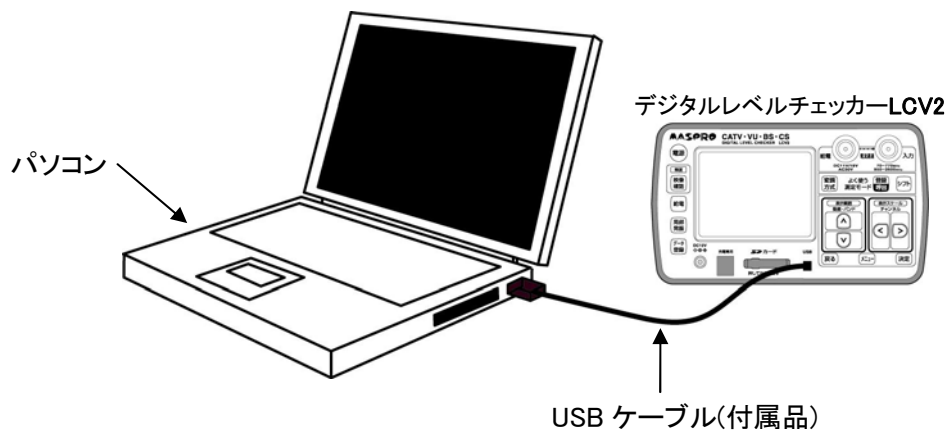
## デジタルレベルチェッカーLCV2 を接続する場合 (USB 接続)

### USB ドライバーのインストール

- 付属の「デジタルレベルチェッカーLCV2 用ソフトウェア CD-ROM」から、USB ドライバーをインストールします。
- 詳しくは、CD-ROM に収録されている「USB ドライバーインストールマニュアル」をご覧ください。

### USB ケーブルの接続

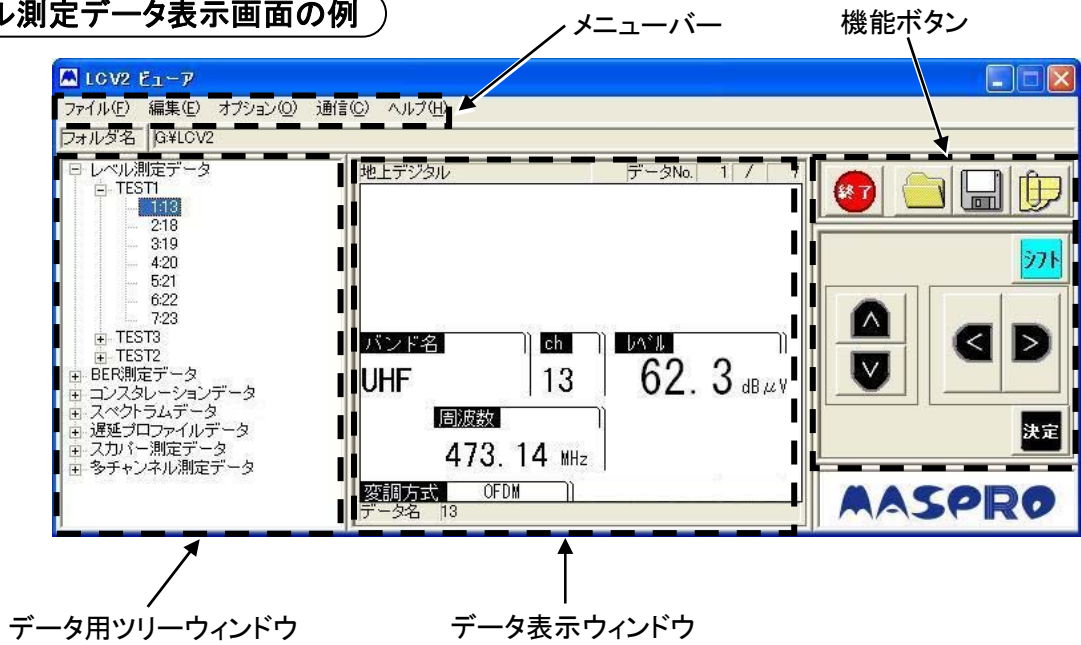
付属の USB ケーブルで、デジタルレベルチェッカーLCV2 とパソコンを接続します。



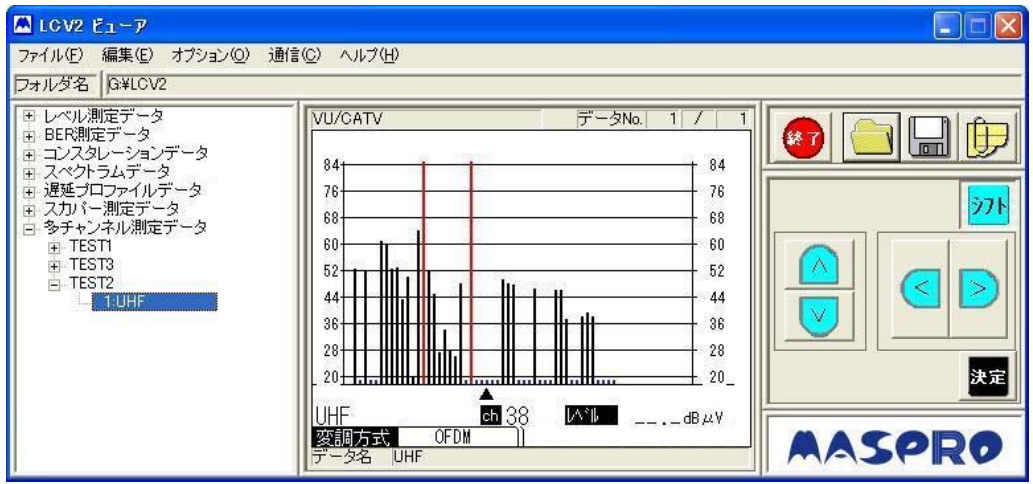
# 各部の名称と機能

## データ画面

レベル測定データ表示画面の例



多チャンネル測定データ表示画面の例



### 多チャンネル測定データ表示の棒グラフについて

多チャンネル測定データ表示の棒グラフの色は、測定したときの値によって、右表のようになります。

棒グラフの色	内容
黒	測定レベル範囲内の値のとき
青	測定レベル範囲未満の値のとき
赤	測定レベル範囲を超える値のとき
緑	未測定のとき

# 各部の名称と機能つづき

## 機能ボタンの説明

機能ボタンをクリックして操作します。

**フォルダ選択ボタン**

- データファイルを読み込むためのフォルダを選択します。
- p.22「データ画面の表示」をご覧ください。

**終了ボタン**

- ソフトウェアを終了します。
- p.34「ソフトウェアの終了」をご覧ください。

**データ切換ボタン**

データファイルを順送りまたは逆送りして切替えます。

**画面保存ボタン**

- データ画面をビットマップ (bmp) 形式で保存します。
- p.26「データ画面の保存」をご覧ください。

**画面コピーボタン**

- データ画面をクリップボードにコピーします。
- p.27「データ画面のコピー」をご覧ください。

**シフトボタン**

下記「シフトボタンをクリックした場合」をご覧ください。

**マーカー移動ボタン**

- 遅延プロフィールデータ表示のとき、マーカーを移動させて、遅延時間やD/Uを計算します。
- 多チャンネル測定データ表示のとき、マーカーを移動させて、レベル差を計算します。

**決定ボタン**

多チャンネル測定データ表示のとき、決定ボタンを押してから、カーソルを移動させて、チャンネル間のレベル差を計算します。

## シフトボタンをクリックした場合

- 多チャンネル測定データ表示、スペクトラムデータ表示、遅延プロフィールデータ表示のとき、使用します。
- シフトボタンをクリックすると、「データ切換ボタン」と「マーカー移動ボタン」が水色になり、「表示範囲切換ボタン」と「表示スケール切換ボタン」になります。
- もう一度シフトボタンをクリックすると、元に戻ります。

**表示範囲切換ボタン**

- 多チャンネル測定データの表示レベル範囲を切替えます。
- 遅延プロフィールデータの表示時間範囲を切替えます。

**シフトボタン**


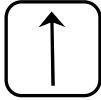

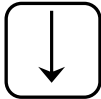

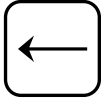

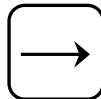

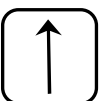

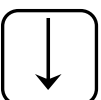
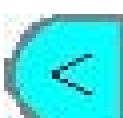
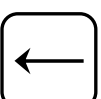
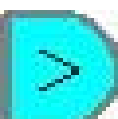
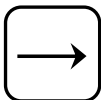




**表示スケール切換ボタン**

多チャンネル測定データと遅延プロフィールデータの表示スケールを切替えます。

# 各部の名称と機能つづき

## キーボードの対応表

下記の機能ボタンは、パソコンのキーボードでも操作できます。

	機能ボタン	パソコンのキーボード
データ切換ボタン		
		
マーカー移動ボタン		
		
表示範囲切換ボタン		
		
表示スケール切換ボタン		
		
決定ボタン		
シフトボタン		

# 操作説明 データの転送(USB 接続)

付属のUSBケーブルで、デジタルレベルチェッカーLCV2とパソコンを接続して、パソコンにデジタルレベルチェッカーLCV2の測定データを転送できます。

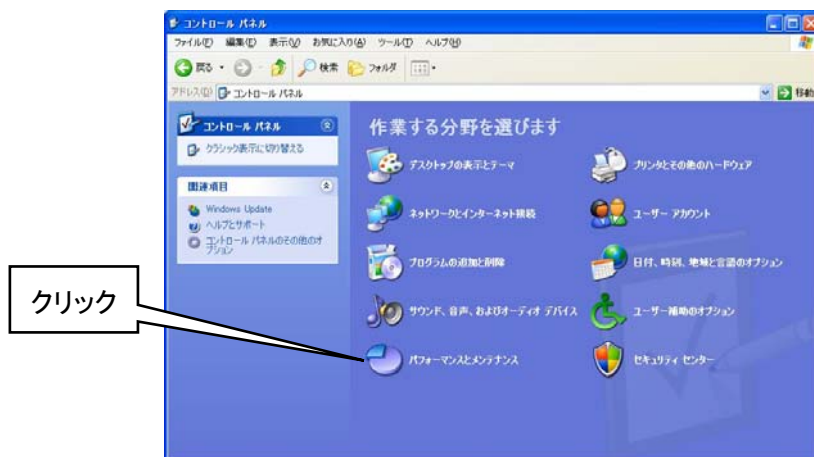
- データの転送には、付属の「デジタルレベルチェッカーLCV2用ソフトウェアCD-ROM」から、USBドライバーのインストールが必要です。  
詳しくは、CD-ROMに収録されている「USBドライバーインストールマニュアル」をご覧ください。
- データの転送をしても、デジタルレベルチェッカーLCV2のメモリー内の測定データは消去されません。
- SDメモリーカードを接続する場合、データの転送は必要ありません。

## 転送の準備

- ① 付属のUSBケーブルで、デジタルレベルチェッカーLCV2とパソコンを接続します。
- ② データの転送をするために、以下の項目の確認と設定をします。
  - デジタルレベルチェッカーLCV2を接続するパソコンのCOM(ポート番号)の確認
  - デジタルレベルチェッカーLCV2の通信速度の設定

### パソコンのCOM(ポート番号)の確認

- ① パソコンで「スタート」→「コントロールパネル」の順にクリックします。
- ② 「コントロールパネル」画面が表示されたら、「パフォーマンスとメンテナンス」をクリックします。  
(「クラシック表示」のときは、「システム」をダブルクリックして、p.13④に進んでください)



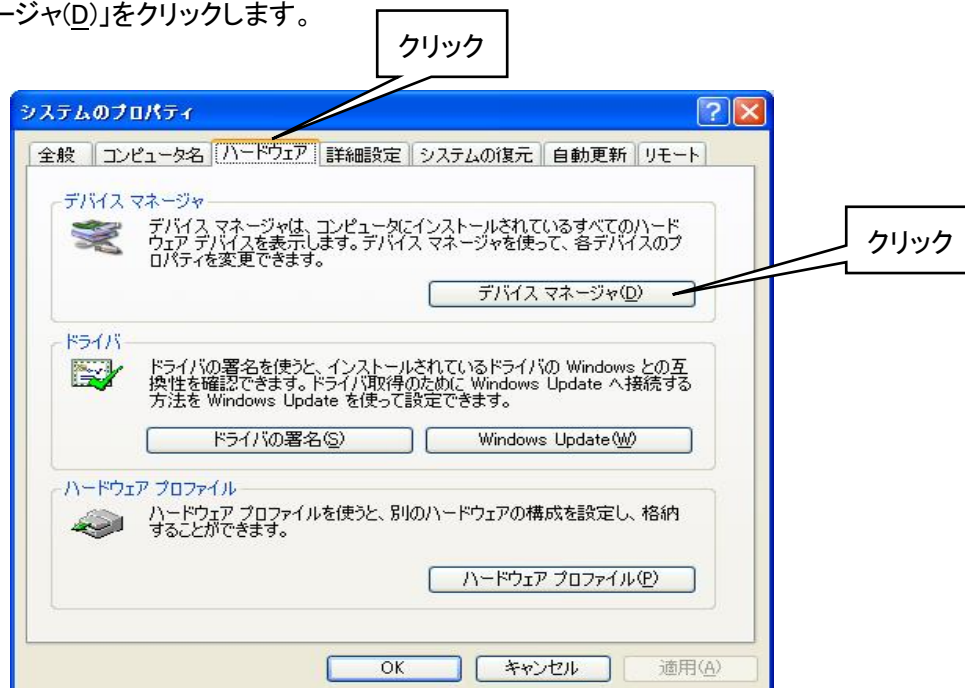
- ③ 「パフォーマンスとメンテナンス」画面が表示されたら、「システム」をクリックします。



## 操作説明 データの転送(USB 接続)つづき

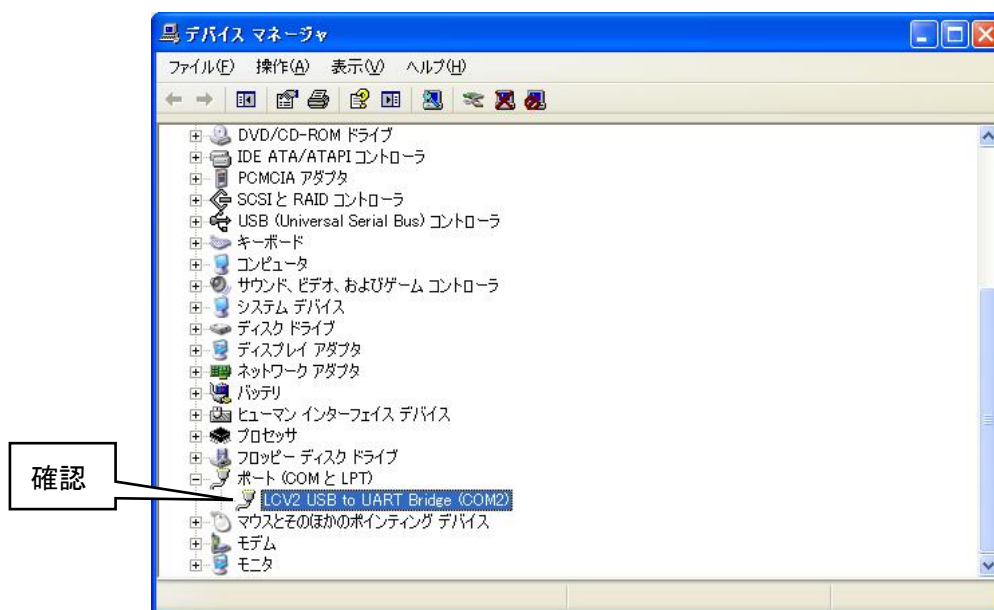
④ 「システムのプロパティ」画面が開いたら、「ハードウェア」タブをクリックします。

⑤ 「デバイス マネージャ(D)」をクリックします。



⑥ 「デバイス マネージャ」画面が表示されたら、「ポート(COM と LPT)」の **+** をクリックします。

「ポート(COM と LPT)」の「LCV2 USB to UART Bridge(COMxx)」の COMxx(xx はポート番号)を確認します。



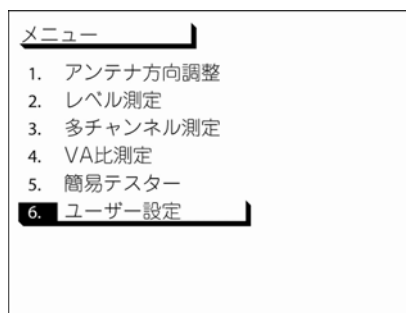
⑦ パソコンのデスクトップ上に開いたウィンドウを閉じます。

- COMxx(xx はポート番号)は、p.16⑤の「COM」の設定で必要となります。  
(メモなどに記録しておくことをおすすめします)
- COMxx(xx はポート番号)は、接続のたびに変わることがあります。

# 操作説明 データの転送(USB 接続)つづき

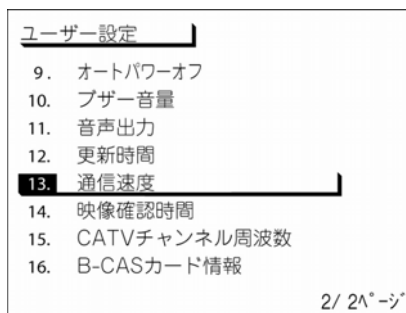
## デジタルレベルチェッカーLCV2 の通信速度の設定

- ① デジタルレベルチェッカーLCV2 の **電源** を押します。
- ② デジタルレベルチェッカーLCV2 の **メニュー** を押します。
- ③ デジタルレベルチェッカーLCV2 の **↑** **↓** で、「6. ユーザー設定」を選択し、**決定** を押します。



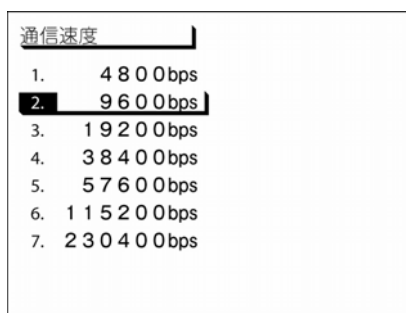
デジタルレベルチェッカーLCV2 の画面

- ④ デジタルレベルチェッカーLCV2 の **↑** **↓** で、「13. 通信速度」を選択し、**決定** を押します。



デジタルレベルチェッカーLCV2 の画面

- ⑤ デジタルレベルチェッカーLCV2 の **↑** **↓** で、「2. 9600bps」を選択し、**決定** を押します。  
(「ユーザー設定」画面に戻ります)



デジタルレベルチェッカーLCV2 の画面

通信速度は、p.16⑤の「通信速度」の設定で必要となります。  
(メモなどに記録しておくことをおすすめします)

# 操作説明 データの転送(USB 接続)つづき

## データの転送

- ① パソコンのデスクトップにデータ転送用フォルダを作成して、フォルダ名を「LCV2」にします。  
(正常に認識させるために、フォルダ名は、必ず、**半角英数字の大文字**にしてください)
- ② デジタルレベルチェッカーLCV2 がパソコンと接続されて、電源が入っていることを確認します。
- ③ パソコンで「スタート」→「すべてのプログラム(P)」→「マスプロ電工」→「LCV2 ビューア」の順にクリックして、「LCV2 ビューア」を起動します。

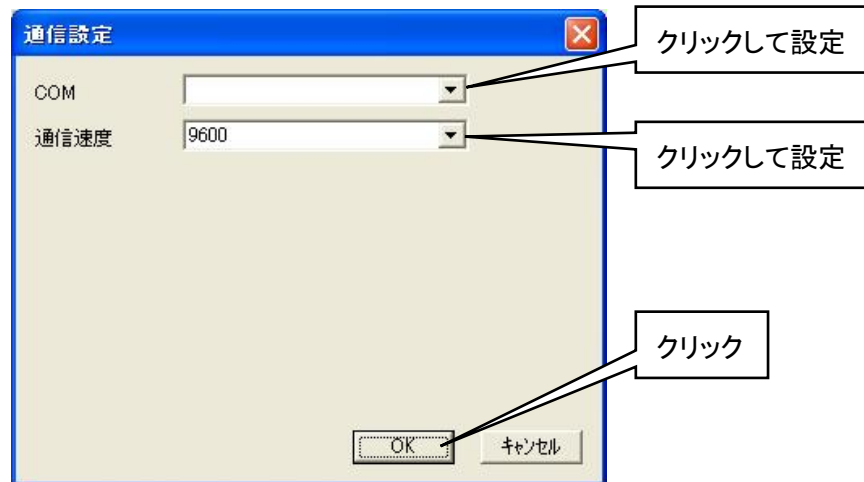


- ④ メニューバーで「オプション(O)」→「通信設定(C)」の順にクリックします。



## 操作説明 データの転送(USB 接続)つづき

- ⑤ 「通信設定」画面が表示されたら、COM(ポート番号)と通信速度を、p.12「転送の準備」で確認した COMxx(xx はポート番号)と通信速度に設定して、「OK」をクリックします。

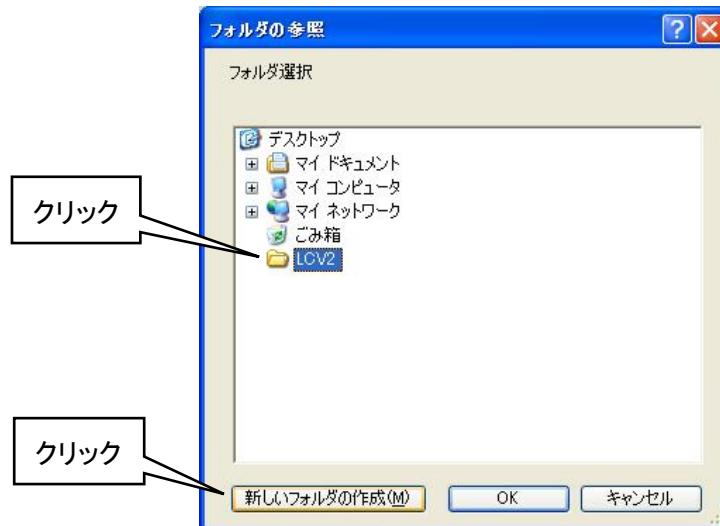


- ⑥ メニューバーで「通信(C)」→「データ転送(I)」の順にクリックします。



## 操作説明 データの転送(USB 接続)つづき

- ⑦ 「フォルダの参照」画面が表示されたら、p.15①でパソコンのデスクトップに作成した「LCV2」フォルダ（データ転送用フォルダ）をクリックして、「新しいフォルダの作成(M)」をクリックします。  
[「LCV2」フォルダ(データ転送用フォルダ)に「新しいフォルダ」を作成します]



- ⑧ 作成した「新しいフォルダ」を選択して、「OK」をクリックします。  
(フォルダ名はお好きな名前に変更してもかまいません)

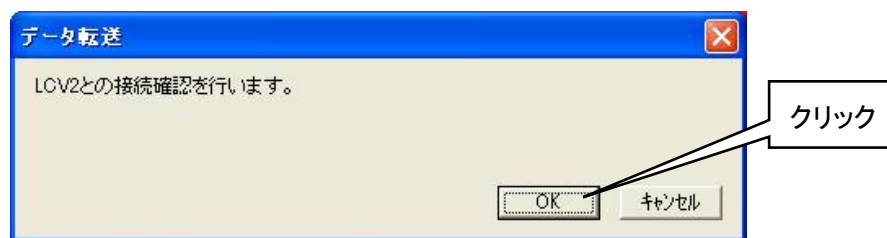
### ご注意

「新しいフォルダ」にデータを転送するため、必ず、「新しいフォルダ」を選択してください。  
「新しいフォルダ」以外にデータを転送すると、ビューアソフトで表示できなくなります。

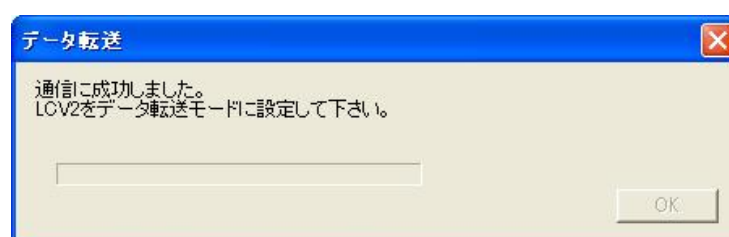


## 操作説明 データの転送(USB 接続)つづき

- ⑨ 「データ転送」画面が表示されたら、「OK」をクリックします。



- ⑩ デジタルレベルチェッカーLCV2 とパソコンの接続が確認されると、「通信に成功しました。」と表示されます。



### 通信に成功しなかった場合

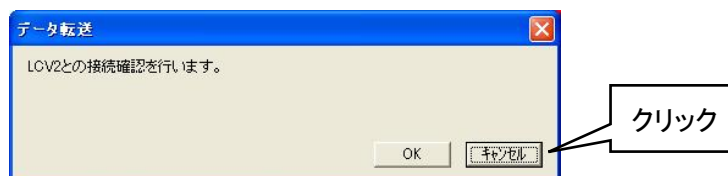
- ① 「OK」をクリックします。



パソコンと接続されていないときの例

COM や通信速度の設定を間違えたとき、または、デジタルレベルチェッカーLCV2 の電源が切れたときの例

- ② 画面が切換わったら、「キャンセル」をクリックします。

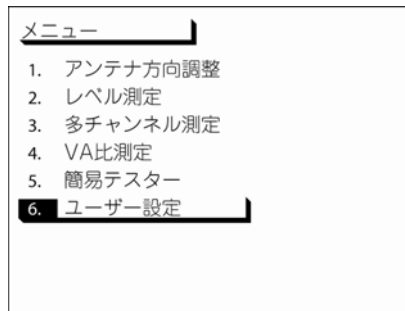


- ③ デジタルレベルチェッカーLCV2 の電源、パソコンとの接続、COM および通信速度を確認して、p.16⑥からやり直してください。

# 操作説明 データの転送(USB 接続)つづき

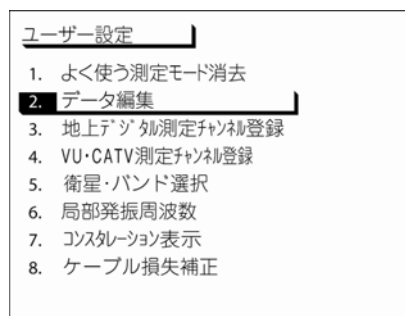
⑪ デジタルレベルチェッカーLCV2 の **[メニュー]** を押します。

⑫ デジタルレベルチェッカーLCV2 の **[↑]** **[↓]** で、「6. ユーザー設定」を選択し、**[決定]** を押します。



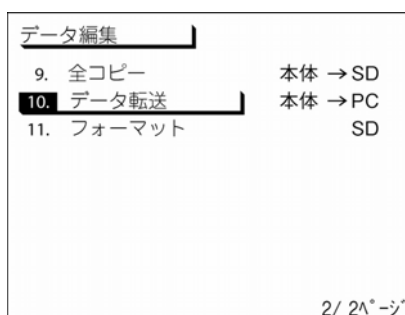
デジタルレベルチェッカーLCV2 の画面

⑬ デジタルレベルチェッカーLCV2 の **[↑]** **[↓]** で、「2. データ編集」を選択し、**[決定]** を押します。



デジタルレベルチェッカーLCV2 の画面

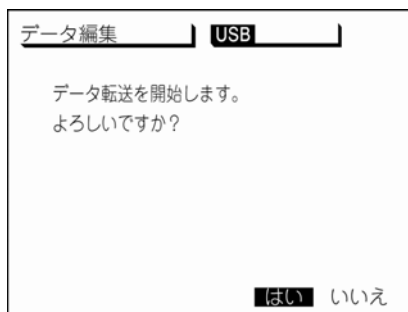
⑭ デジタルレベルチェッカーLCV2 の **[↑]** **[↓]** で、「10. データ転送」を選択し、**[決定]** を押します。



デジタルレベルチェッカーLCV2 の画面

## 操作説明 データの転送(USB 接続)つづき

- ⑮ デジタルレベルチェッカーLCV2 の   で、「はい」を選択し、 を押します。

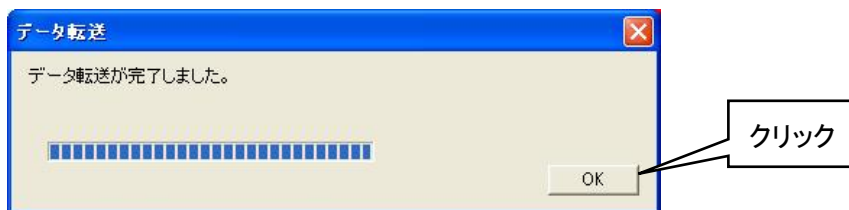


デジタルレベルチェッカーLCV2 の画面

- ⑯ 「データ転送が完了しました。」と表示されます。

ビューアソフト

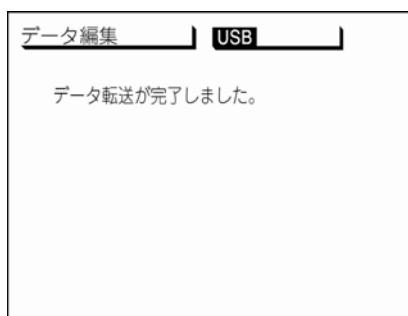
「OK」をクリックします。



ビューアソフトの画面

デジタルレベルチェッカーLCV2

デジタルレベルチェッカーLCV2 の  を押します。(「データ編集」画面に戻ります)



デジタルレベルチェッカーLCV2 の画面

以上で、「データの転送」は終了です。

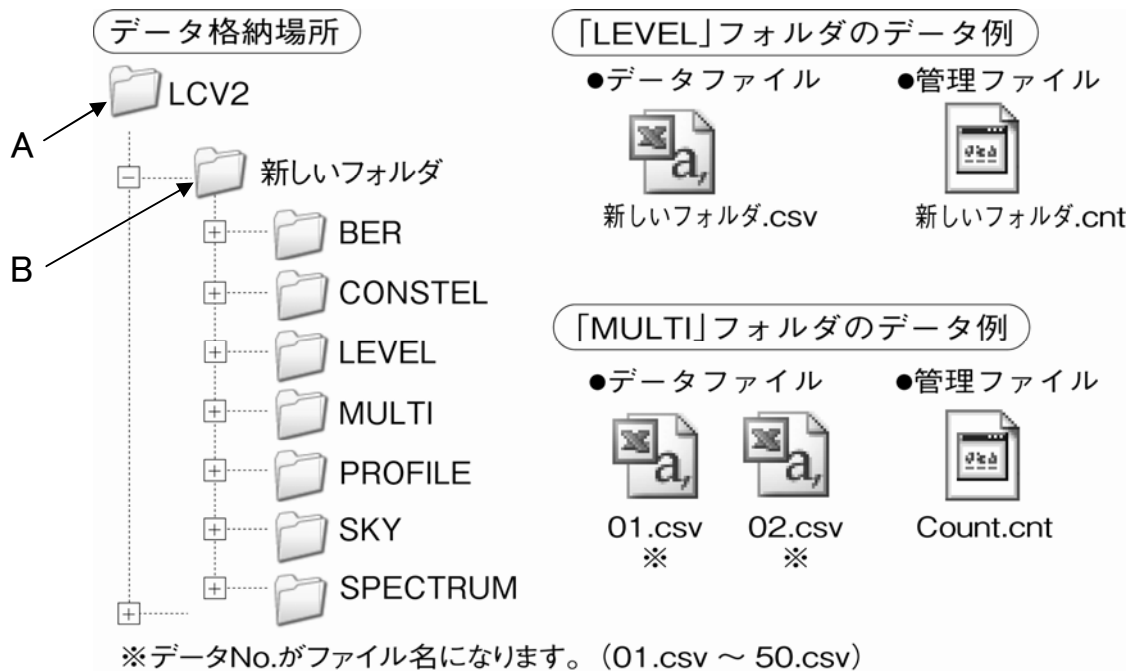
データの転送をしたときのファイル構成は、p.21 をご覧ください。

# 操作説明 データの転送をしたときのファイル構成

デジタルレベルチェッカーLCV2 とパソコンを接続して、データの転送をしたときのファイル構成は、下記ようになります。

## Windows XP の表示例

- A : p.15①で、パソコンのデスクトップに作成した「LCV2」フォルダ(データ転送用フォルダ)  
B : p.17⑧で作成した「新しいフォルダ」




## ご注意

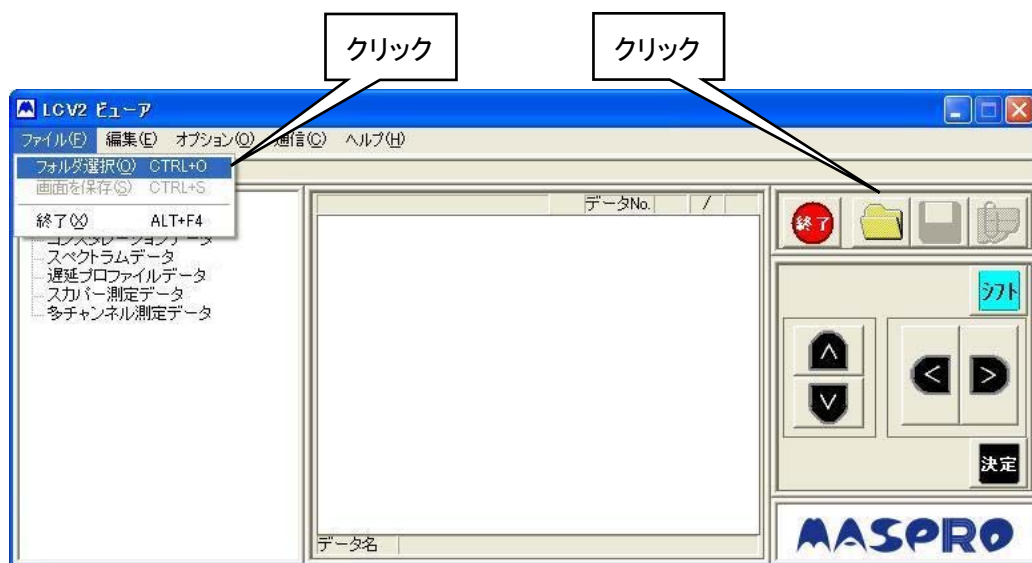
- データの転送後に、フォルダ名、ファイル名およびデータ内容をパソコンで編集しないでください。編集すると、ビューアソフトで表示できなくなります。
- 管理ファイル「\*.cnt」は絶対に削除しないでください。削除すると、ビューアソフトで表示できなくなります。

# 操作説明 データ画面の表示

- ① パソコンで「スタート」→「すべてのプログラム(P)」→「マスプロ電工」→「LCV2 ビューア」の順にクリックして、「LCV2 ビューア」を起動します。



- ② フォルダ選択ボタン  をクリック、または、メニューバーで「ファイル(F)」→「フォルダ選択(O)」の順にクリックします。



## 操作説明 データ画面の表示つづき

③ 「フォルダの参照」画面が表示されたら、データを保存した「LCV2」フォルダをクリックします。

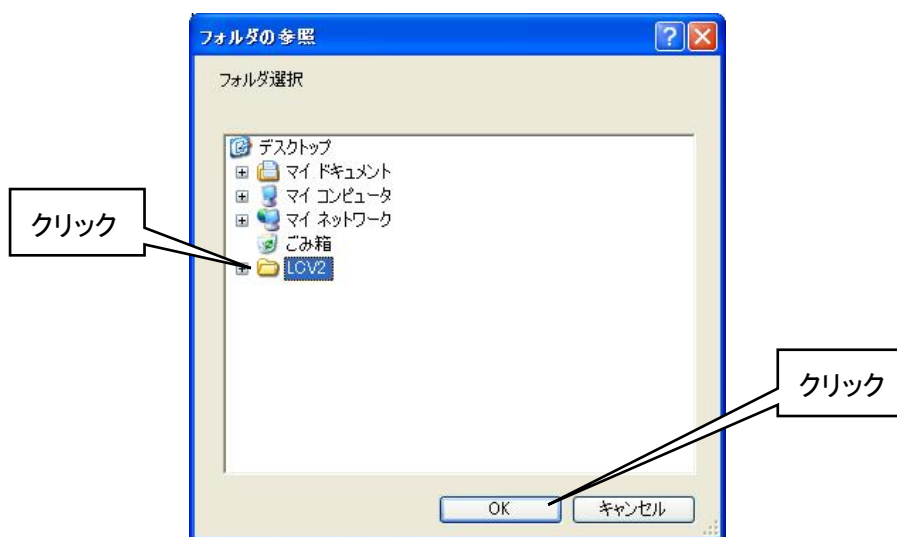
### SD メモリーカードとパソコンを接続した場合

SD カードの「LCV2」フォルダをクリックして、「OK」をクリックします。



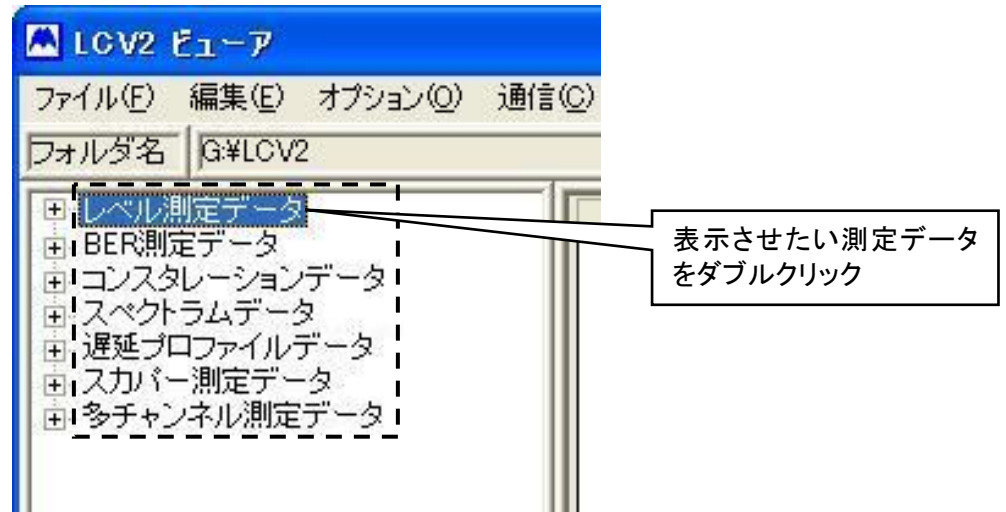
### デジタルレベルチェッカーLCV2 とパソコンを接続した場合 (USB 接続)

p.15「データの転送」で、パソコンのデスクトップに作成した「LCV2」フォルダ(データ転送用フォルダ)をクリックして、「OK」をクリックします。

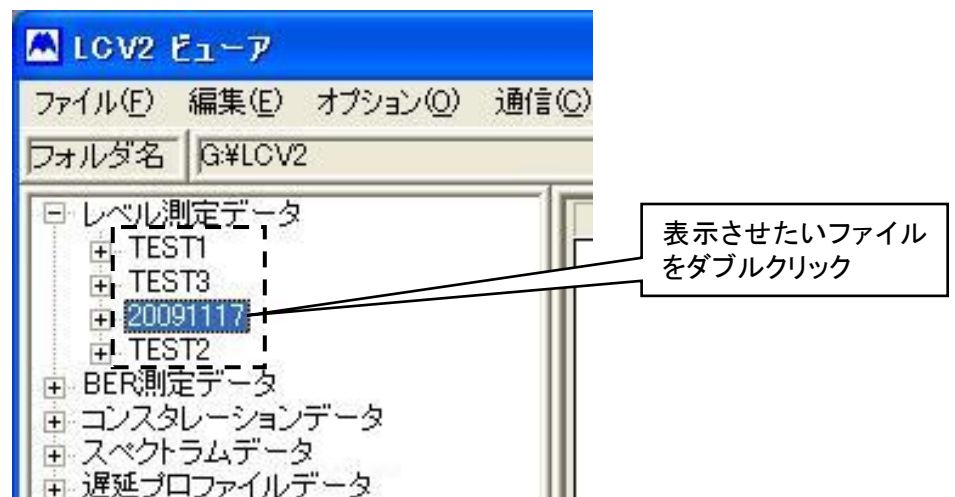


## 操作説明 データ画面の表示つづき

- ④ データ用ツリーウィンドウで、表示させたい測定データをダブルクリックします。

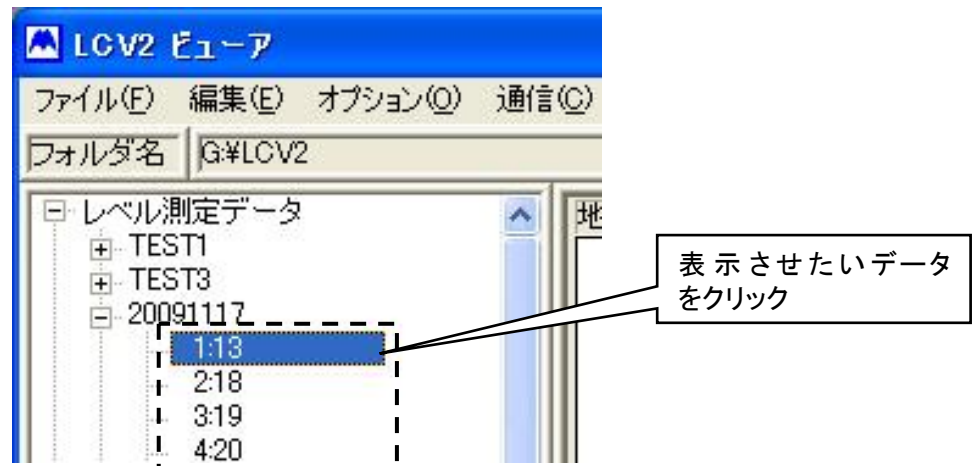


- ⑤ ファイル名が表示されたら、表示させたいファイルをダブルクリックします。

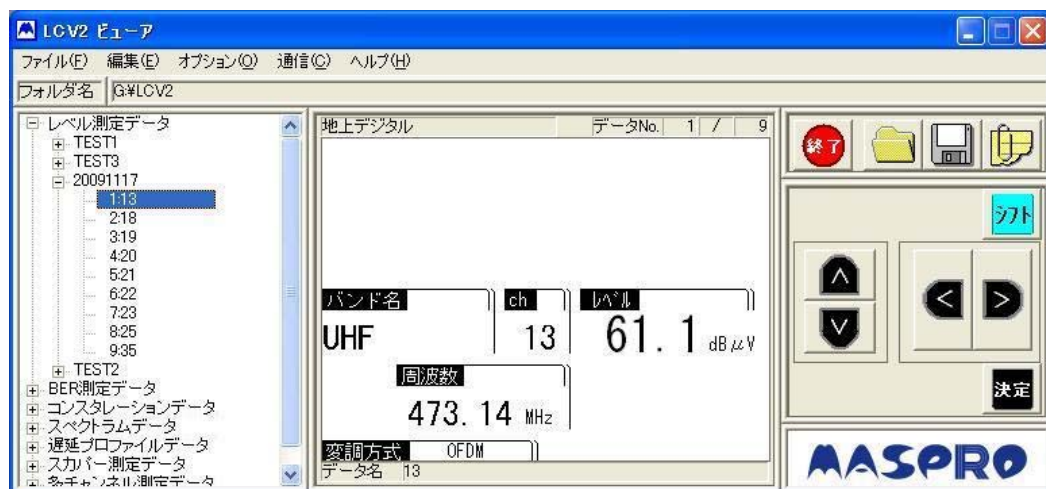


## 操作説明 データ画面の表示つづき

- ⑥ データが表示されたら、表示させたいデータをクリックします。




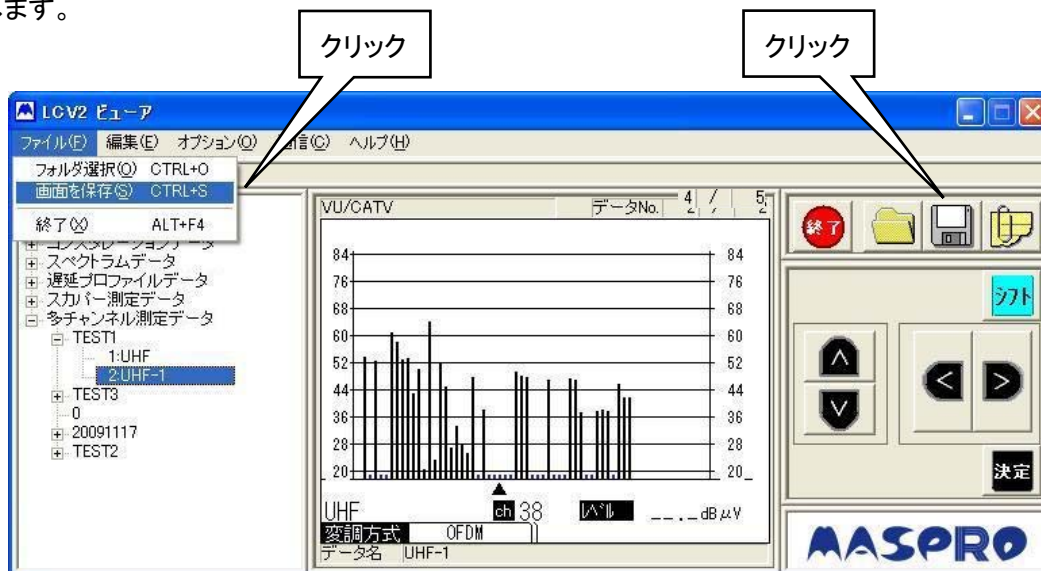
- ⑦ データ表示ウィンドウにデータが表示されます。



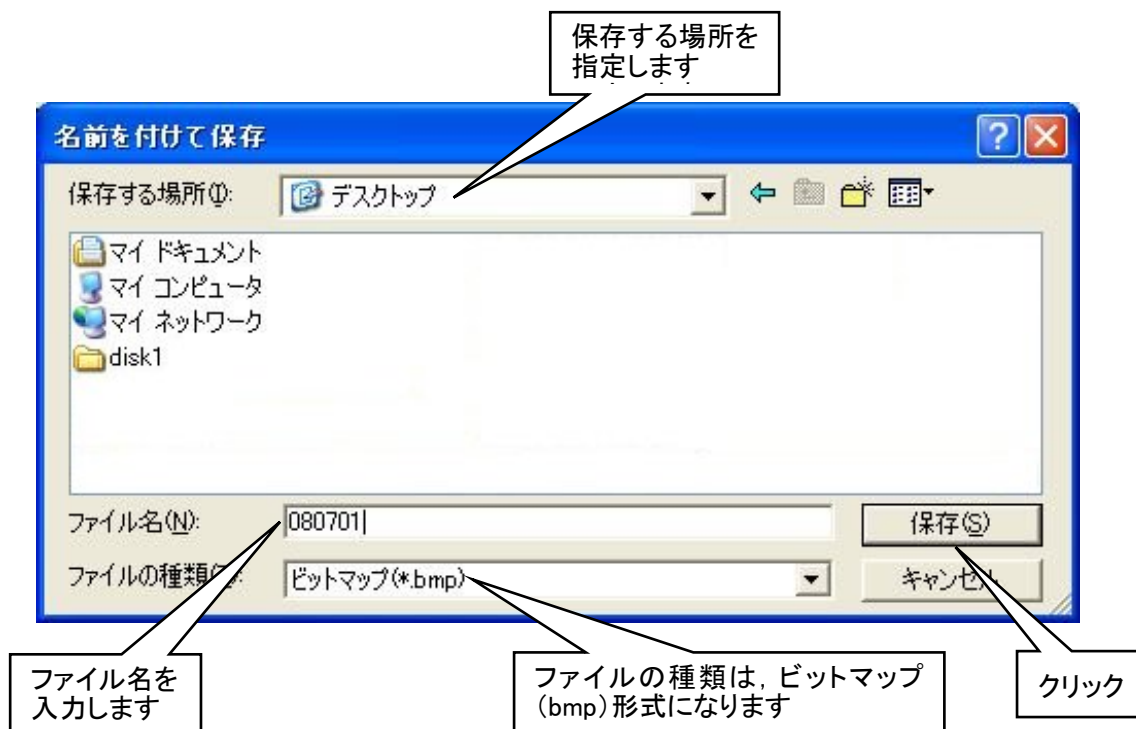
データ表示ウィンドウ

# 操作説明 データ画面の保存


- ① 画面保存ボタン  をクリック、または、メニューバーで「ファイル(F)」→「画面を保存(S)」の順にクリックします。

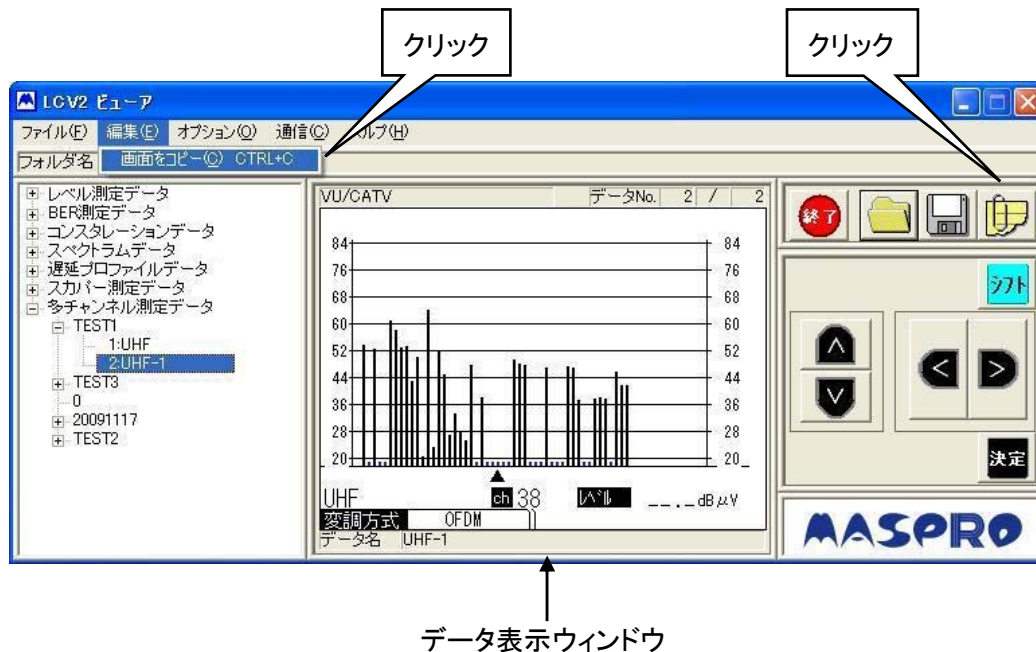


- ② 「名前を付けて保存」画面が表示されたら、保存する場所を指定し、ファイル名を入力して、「保存(S)」をクリックします。




# 操作説明 データ画面のコピー

画面コピーボタン  をクリック、または、メニューバーで「編集(E)」→「画面をコピー(C)」の順にクリックすると、データ表示ウィンドウに表示されているデータ画面がクリップボードにコピーされます。



## Word へのデータ画面の張付け

- ① LCV2 ビューアで画面コピーボタン  をクリック、または、メニューバーで「編集(E)」→「画面をコピー(C)」の順にクリックします。
- ② Word のメニューバーで「編集(E)」→「貼り付け(P)」の順にクリックします。
- ③ LCV2 ビューアのデータ表示ウィンドウに表示されているデータ画面が Word の文書に張付けられます。



Word の画面

# 操作説明 デジタルレベルチェッカーのソフトウェアのアップデート(USB 接続)

デジタルレベルチェッカーLCV2 の最新版のソフトウェアを下記当社ホームページからダウンロードして、アップデートすることができます。

<http://www.maspro.co.jp/support/checker/download/index.html>

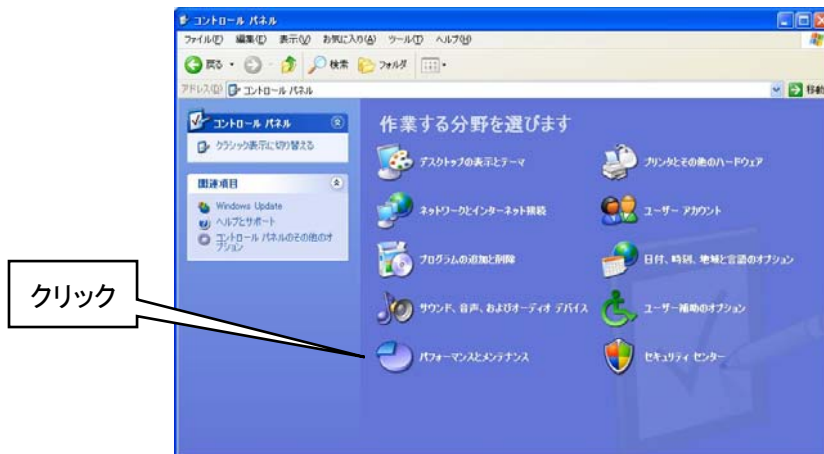
データの転送には、付属の「デジタルレベルチェッカーLCV2 用ソフトウェア CD-ROM」から、**USBドライバーのインストールが必要です。**  
詳しくは、CD-ROMに収録されている「USBドライバーインストールマニュアル」をご覧ください。

## アップデートの準備

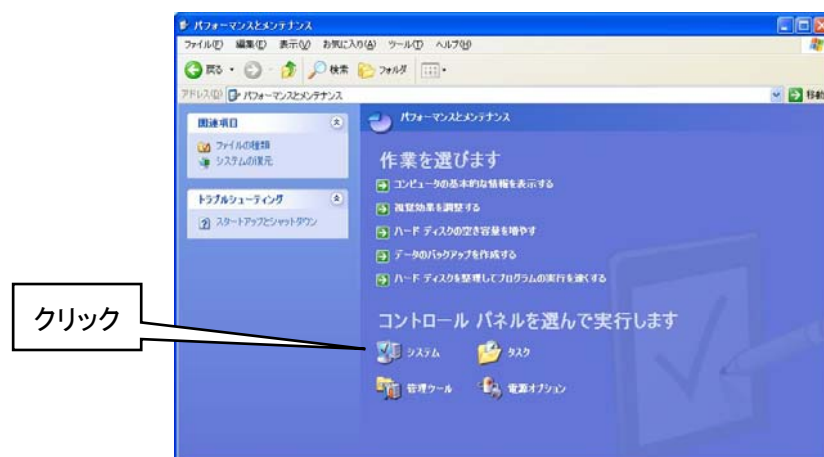
- ① 付属の USB ケーブルで、デジタルレベルチェッカーLCV2 とパソコンを接続します。
- ② ソフトウェアのアップデートをするために、デジタルレベルチェッカーLCV2 を接続するパソコンの COM (ポート番号)を確認します。(デジタルレベルチェッカーLCV2 の通信速度の設定は必要ありません)

### パソコンの COM(ポート番号)の確認

- ① パソコンで「スタート」→「コントロールパネル」の順にクリックします。
- ② 「コントロールパネル」画面が表示されたら、「パフォーマンスとメンテナンス」をクリックします。  
(「クラシック表示」のときは、「システム」をダブルクリックして、p.29④に進んでください)



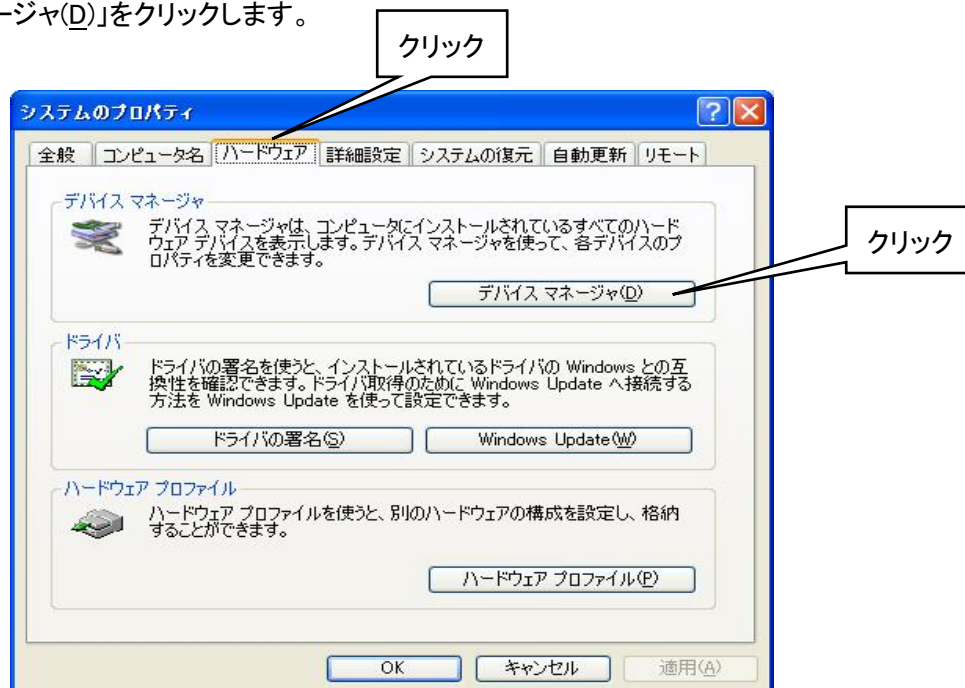
- ③ 「パフォーマンスとメンテナンス」画面が表示されたら、「システム」をクリックします。



# 操作説明 デジタルレベルチェッカーのソフトウェアのアップデート(USB 接続)つづき

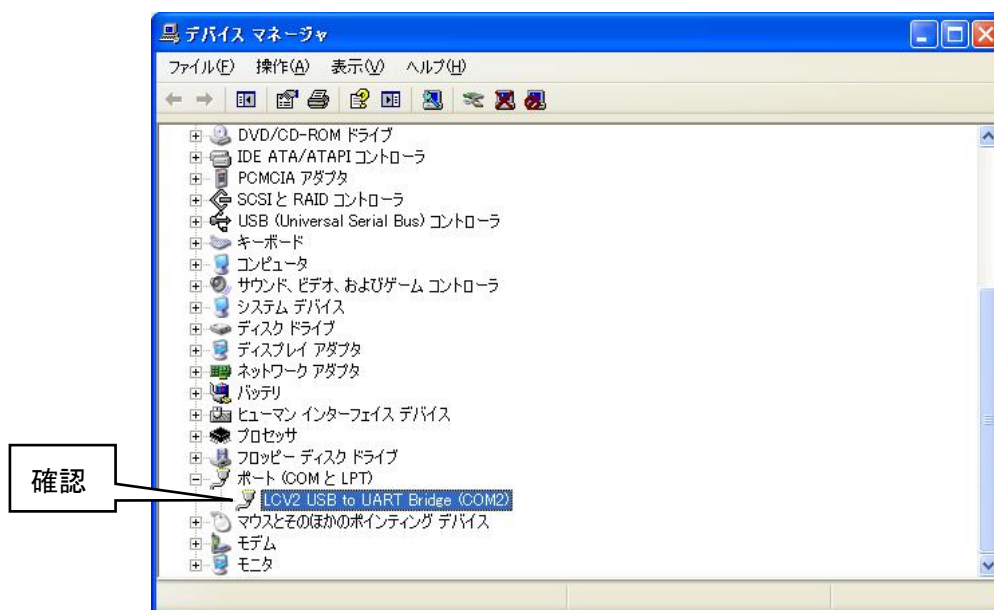
④ 「システムのプロパティ」画面が開いたら、「ハードウェア」タブをクリックします。

⑤ 「デバイス マネージャ(D)」をクリックします。



⑥ 「デバイス マネージャ」画面が表示されたら、「ポート (COM と LPT)」の **+** をクリックします。

「ポート (COM と LPT)」の「LCV2 USB to UART Bridge (COMxx)」の COMxx (xx はポート番号)を確認します。



⑦ パソコンのデスクトップ上に開いたウィンドウを閉じます。

- COMxx (xx はポート番号) は、p.31⑥の「COM」の設定で必要となります。  
(メモなどに記録しておくことをおすすめします)
- COMxx (xx はポート番号) は、接続のたびに変わることがあります。

# 操作説明 デジタルレベルチェッカーのソフトウェアの アップデート(USB 接続)つづき

## ソフトウェアのアップデート

### ご注意

乾電池やバッテリーパックでデジタルレベルチェッカーLCV2 を作動させて、ソフトウェアのアップデートを行わないでください。アップデートの途中で電源が切れると作動しなくなります。**必ず付属の AC アダプターでデジタルレベルチェッカーLCV2 を作動させて、ソフトウェアのアップデートを行なってください。**

- ① デジタルレベルチェッカーLCV2 の電源を切ります。
- ② デジタルレベルチェッカーLCV2 に、付属の AC アダプターを接続します。
- ③ 付属の USB ケーブルで、デジタルレベルチェッカーLCV2 とパソコンを接続します。
- ④ パソコンで「スタート」→「すべてのプログラム(P)」→「マスプロ電工」→「LCV2 ビューア」の順にクリックして、「LCV2 ビューア」を起動します。

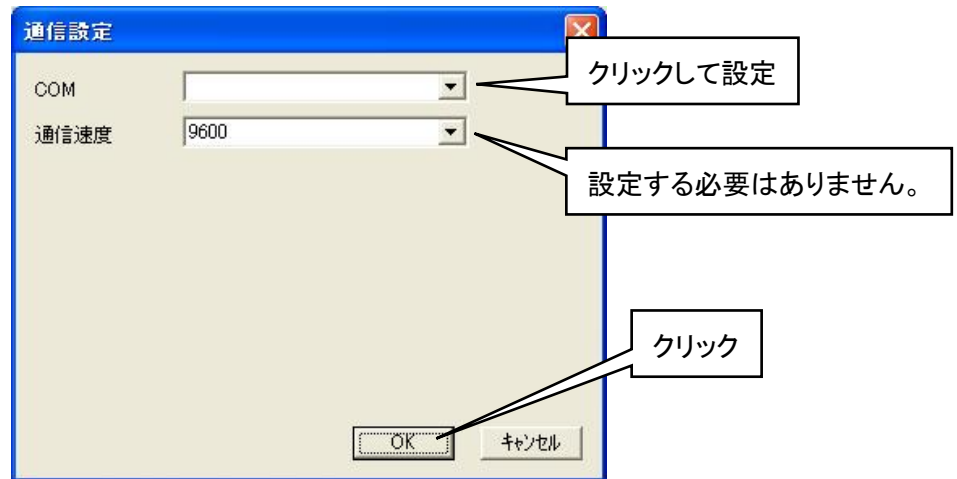


- ⑤ メニューバーで「オプション(O)」→「通信設定(C)」の順にクリックします。



# 操作説明 デジタルレベルチェッカーのソフトウェアの アップデート(USB 接続)つづき

- ⑥ 「通信設定」画面が表示されたら、COM(ポート番号)を、p.28「アップデートの前準備」で確認した COMxx (xx はポート番号)に設定して、「OK」をクリックします。(通信速度を設定する必要はありません)



- ⑦ メニューバーで「通信(C)」→「アップデート(U)」の順にクリックします。

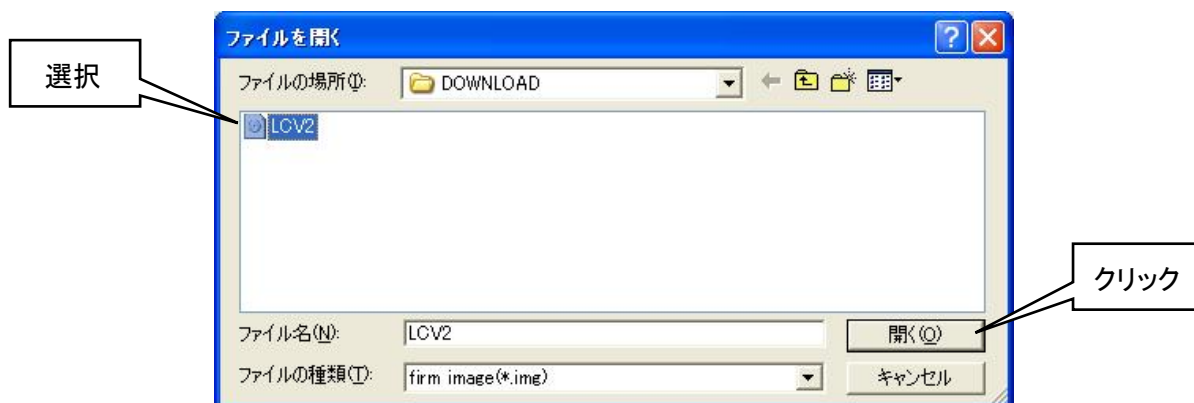


- ⑧ 「アップデート」画面が表示されたら、「開く」をクリックします。



# 操作説明 デジタルレベルチェッカーのソフトウェアのアップデート(USB 接続)つづき

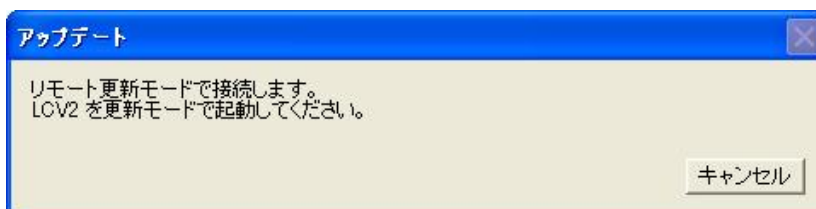
- ⑨ 「ファイルを開く」画面が表示されたら、ダウンロードしたデジタルレベルチェッカーLCV2 のソフトウェアのファイルを選択して、「開く(O)」をクリックします。



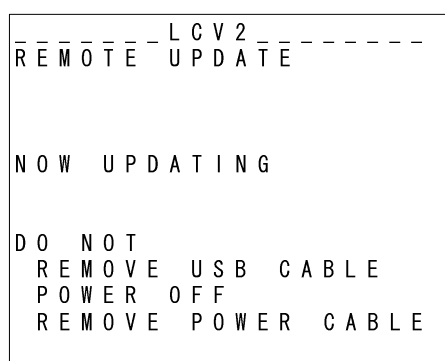
- ⑩ 「アップデート」画面が表示されたら、「UPDATE」をクリックします。



- ⑪ 「リモート更新モードで接続します。」と表示されます。



- ⑫ デジタルレベルチェッカーLCV2 の **データ登録** と **メニュー** を同時に押しながら、**電源** を押します。

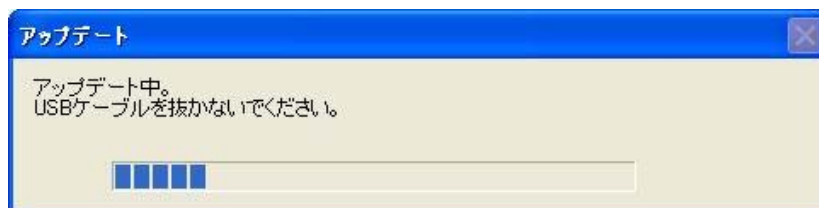


デジタルレベルチェッカーLCV2 の画面

デジタルレベルチェッカーLCV2 の画面が上記のようにならない場合、デジタルレベルチェッカーLCV2 の電源を切り、再度、**データ登録** と **メニュー** を同時に押しながら、**電源** を押してください。

## 操作説明 デジタルレベルチェッカーのソフトウェアの アップデート(USB 接続)つづき

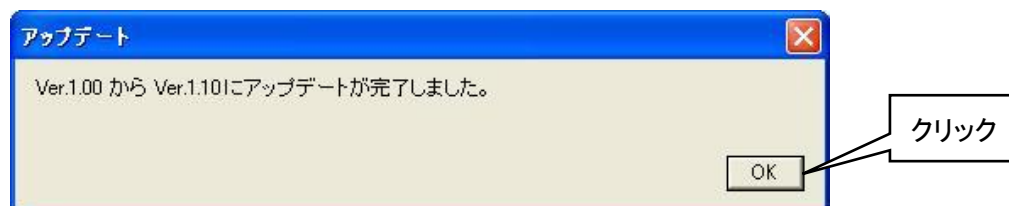
- ⑬ 「アップデート中。」と表示されて、デジタルレベルチェッカーLCV2 のソフトウェアのアップデートを開始します。  
アップデート時間は、約6分です。



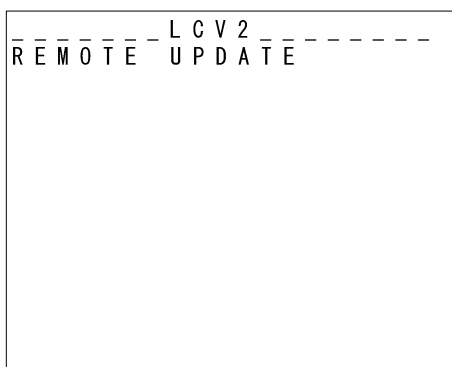
### ご注意

ソフトウェアのアップデート中に、USB ケーブルを抜いたり、デジタルレベルチェッカーLCV2 の電源を切ったりすると作動しなくなります。  
アップデートが中断した場合、再度、p.30①からアップデートをやり直してください。

- ⑭ 「アップデートが完了しました。」と表示されたら、「OK」をクリックしてください。



- ⑮ デジタルレベルチェッカーLCV2 の画面が下記のようにになっていることを確認したら、**電源** を押して、デジタルレベルチェッカーLCV2 の電源を切ります。




デジタルレベルチェッカーLCV2 の画面

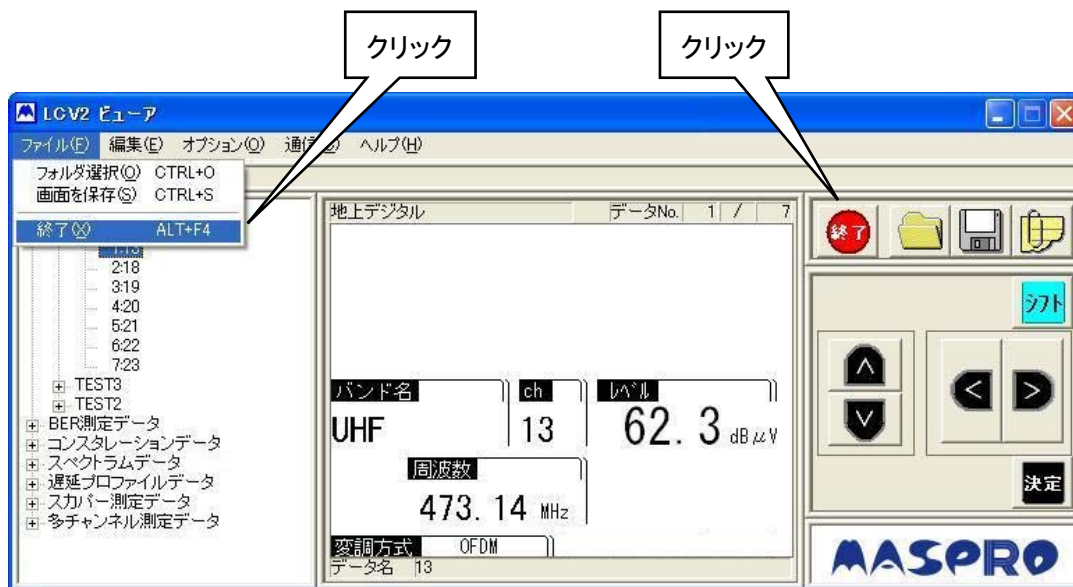
レベルチェッカーLCV2 で、ソフトウェアのバージョンを確認する方法は、レベルチェッカーLCV2 の取扱説明書をご覧ください。

- ⑯ USB ケーブルを取外します。

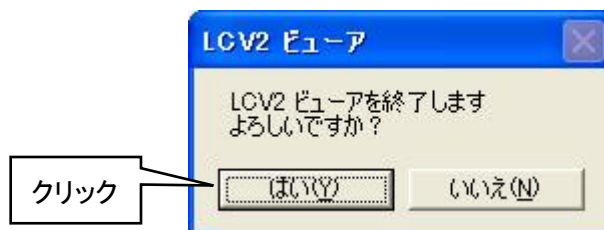
以上で、「ソフトウェアのアップデート」は終了です。

# 操作説明 ソフトウェアの終了

- ① 終了ボタン  をクリック、または、メニューバーで「ファイル(F)」→「終了(X)」の順にクリックします。



- ② 「LCV2ビューアを終了します よろしいですか？」画面が表示されたら、「はい(Y)」をクリックして、LCV2ビューアを終了します。



# ソフトウェアが不用になったとき

## ソフトウェアのアンインストール

- ① パソコンで「スタート」→「コントロールパネル(C)」の順にクリックします。
- ② 「コントロールパネル」画面が表示されたら、「プログラムの追加と削除」をクリックします。  
(「クラシック表示」のときも同じです)



- ③ 「LCV2 ビューア」をクリックして、「削除」をクリックします。



- ④ 「はい(Y)」をクリックすると、「LCV2 ビューア」がパソコンから削除されます。



製品向上のため 仕様は変更することがあります。